

スチール常務執行役員  
鋼管センター長

## 島田 文男

当社は、気候変動問題を極めて重要な経営課題と捉え、年カーボンニュートラルの実現への取り組みを強力に推進しています。企業理念「常に世界最高の技術をもって社会に貢献します」のもと、製鉄プロセスの脱炭素化に向けた超革新的技術開発に挑戦するとともに、エコプロダクト・エコソリューションの開発・提供を通じ、社会全体の削減、持続可能な社会の実現に貢献することで企業価値を向上させてまいります。

本号のテーマである鋼管は、油井管、ラインパイプ、ガス・水道・空調配管等多岐にわたる物体輸送用のほか、中空構造を生かした構造材として、エネルギー・土木・建築・造船・プラント・建産機・自動車等、様々な産業分野で利用されており、私たちの生活に欠くことのできない鉄鋼製品です。当社は、日本で最初に鋼管を製造したパイオニアとして、たゆまぬ技術革新のもと、さまざまな種類の鋼管製品を開発し、用途に応じた最適な品種ラインアップと豊富なサイズバリエーションで、あらゆる産業分野のニーズにお応えしてきました。

脱炭素社会への移行に向けて、鋼管に求められるニーズも多様化・高度化が加速しています。地熱や水素・アンモニア等の新エネルギー資源の利用と、一方で移行期のエネルギー安定供給のために、より腐食環境の厳しい油井開発の拡大・

、：水や

このような変化の中、当社は、や水素・輸送等の新たな用途、およびより厳しい腐食環境に適した鋼管の開発、用途や利用環境に応じた鋼管の耐腐食性能知見の拡充、配管用軽量鋼管や高強度スタビライザー用鋼管等、軽量・高強度で加工性に優れた商品の開発、品質性能・生産能率を一層高めるプロセス開発、等を進めています。\$”9@=01GFA